

令和4年度学生生活に関するアンケート結果

- アンケート実施日

令和4年10月11日～令和4年10月31日

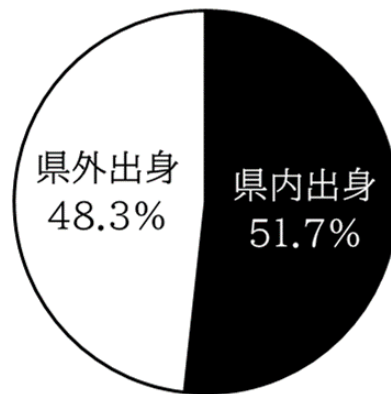
- アンケート回答率

| | 対象者数(人) | 回答者数(人) | R4 回答率 | R3 回答率 | R4 回答率-R3 回答率 |
|------|---------|---------|--------------|--------|---------------|
| 学部生 | 1,761人 | 773人 | 43.9% | 52.7% | △8.8 |
| 大学院生 | 101人 | 65人 | 64.4% | 58.9% | 5.5 |

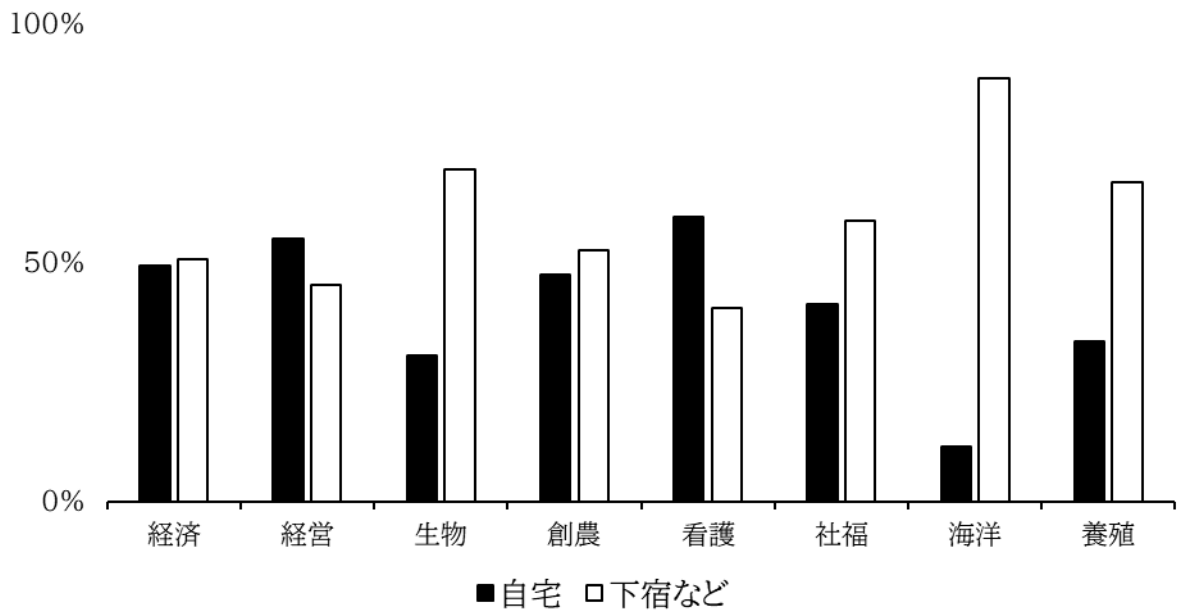
アンケート結果は次のとおり。

回答者について(学部のみ集計)

出身(回答数 773 件)



住居の形態(回答数 773 件)



通学の方法(上位3位まで記載)

通学の方法について、キャンパス毎にまとめたところ、どのキャンパスも「自動車(自分で運転)」と回答した学生の割合が多く、永平寺キャンパスは 59.6%、あわらキャンパスは 82.3%、小浜キャンパスは 84.0%となった。

永平寺キャンパス(回答数 706 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 自動車(自分で運転) | (59.6%) |
| 第2位 … 徒歩 | (15.7%) |
| 第3位 … 自転車 | (15.3%) |

あわらキャンパス(回答数 17 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 自動車(自分で運転) | (82.3%) |
| 第2位 … 徒歩 | (11.8%) |
| 第3位 … バス | (5.9%) |

小浜キャンパス(回答数 50 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 自動車(自分で運転) | (84.0%) |
| 第2位 … 徒歩 | (8.0%) |
| 第3位 … 自転車 | (6.0%) |

通学にかかる片道の所要時間

通学にかかる片道の所要時間について、キャンパス毎にまとめたところ、どのキャンパスも「15分未満」と回答した学生の割合が多く、永平寺キャンパスは 46.9%、あわらキャンパスは 29.4%、小浜キャンパスは 80.0%となった。

永平寺キャンパス(回答数 706 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 15分未満 | (46.9%) |
| 第2位 … 30分以上1時間未満 | (20.7%) |

あわらキャンパス(回答数 17 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 15分未満 | (29.4%) |
| 第1位 … 30分以上1時間未満 | (29.4%) |
| 第3位 … 15分以上30分未満 | (23.5%) |

小浜キャンパス(回答数 50 名)

| | |
|------------------|---------|
| 第1位 … 15分未満 | (80.0%) |
| 第2位 … 15分以上30分未満 | (12.0%) |

学部1年生を対象とした質問について

本学に入学した主な理由(学部1年生のみ対象、複数回答)

本学に入学した主な理由について、県内出身学生は、「地元または地元に近いから」と回答した学生が最も多く69.2%となった。県外出身学生は、「公立大学だったから」と回答した学生が最も多く62.7%となった。

学科別にみると、県内外ともに生物資源学科、創造農学科は、「興味のもてる専門分野があったから」が最も多い結果となった。

県内出身学生の場合(実人数 130 名、回答数 398 件) ※斜線は令和3年度の割合

| | 実人数 (人) | 入学理由第1位 | 入学理由第2位 | 入学理由第3位 |
|----|------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | | 地元または地元に近いから | 興味のもてる専門分野があったから | 公立大学だったから |
| 合計 | 130 | 69.2% (77.6%) | 56.2% (44.3%) | 54.6% (58.6%) |
| 経済 | 36 | 75.0% (83.1%) | 50.0% (28.2%) | 50.0% (62.0%) |
| 経営 | 38 | 78.9% (76.6%) | 50.0% (26.6%) | 57.9% (56.3%) |
| 生物 | 8 | 37.5% (88.9%) | 62.5% (72.2%) | 37.5% (44.4%) |
| 創農 | 9 | 66.7% (64.3%) | 77.8% (71.4%) | 44.4% (78.6%) |
| 看護 | 19 | 57.9% (71.1%) | 68.4% (52.6%) | 68.4% (52.6%) |
| 社福 | 9 | 88.9% (77.3%) | 77.8% (72.7%) | 44.4% (68.2%) |
| 海洋 | 8 | 37.5% (70.0%) | 37.5% (90.0%) | 75.0% (50.0%) |
| 養殖 | 3 | 66.7% (-) | 33.3% (-) | 33.3% (-) |

県外出身学生の場合(実人数 126 名、回答数 280 件) ※斜線は令和3年度の割合

| | 実人数 (人) | 入学理由第1位 | 入学理由第2位 | 入学理由第3位 |
|----|------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | | 公立大学だったから | 受験学力相応だったから | 興味のもてる専門分野があったから |
| 合計 | 126 | 62.7% (64.7%) | 55.6% (57.5%) | 40.5% (44.3%) |
| 経済 | 41 | 58.5% (64.8%) | 68.3% (64.8%) | 7.3% (16.7%) |
| 経営 | 23 | 65.2% (70.8%) | 47.8% (75.0%) | 17.4% (22.9%) |
| 生物 | 13 | 61.5% (65.5%) | 61.5% (58.6%) | 61.5% (51.7%) |
| 創農 | 12 | 66.7% (55.6%) | 50.0% (11.1%) | 75.0% (88.9%) |
| 看護 | 5 | 40.0% (75.0%) | 80.0% (70.0%) | 40.0% (40.0%) |
| 社福 | 9 | 77.8% (47.4%) | 55.6% (47.4%) | 66.7% (57.9%) |
| 海洋 | 20 | 65.0% (61.9%) | 35.0% (35.7%) | 80.0% (85.7%) |
| 養殖 | 3 | 66.7% (-) | 33.3% (-) | 100.0% (-) |

入学後に感じた本学の魅力(学部1年生のみ対象、複数回答)

入学後に感じた本学の魅力について、「学生生活を支援するしくみが整っている」と回答した学生が最も多く35.5%となった。

学科別にみると、海洋生物資源学科は「施設・設備が整っている」と回答した学生が最も多かった。また生物資源学科、創造農学科、先端増養殖科学科は「魅力ある教員がいる」と回答した学生が最も多かった。

(実人数 256 名、回答数 403 件) ※斜線は令和3年度の割合

| | 本学の魅力第1位 | 本学の魅力第2位 | 本学の魅力第3位 |
|----|----------------------|----------------------|----------------------|
| | 学生生活を支援するしくみが整っている | 施設・設備が整っている | 魅力ある教員がいる |
| 合計 | 35.5% (23.4%) | 34.4% (29.8%) | 30.5% (20.5%) |
| 経済 | 46.8% (27.2%) | 33.8% (28.0%) | 24.7% (22.4%) |
| 経営 | 44.3% (36.6%) | 34.4% (25.0%) | 18.0% (19.6%) |
| 生物 | 9.5% (17.0%) | 42.9% (21.3%) | 47.6% (25.5%) |
| 創農 | 19.0% (0.0%) | 47.6% (34.8%) | 81.0% (26.1%) |
| 看護 | 25.0% (13.8%) | 20.8% (31.0%) | 12.5% (10.3%) |
| 社福 | 38.9% (31.7%) | 11.1% (24.4%) | 33.3% (17.1%) |
| 海洋 | 25.0% (5.8%) | 46.4% (46.2%) | 32.1% (25.0%) |
| 養殖 | 33.3% (-) | 33.3% (-) | 50.0% (-) |

学生生活について(学部生のみ集計)

大学生活で最も重視していること(複数回答)

大学生活で最も重視していることについて、「勉強や研究」と回答した学生は64.8%となり、令和3年度と比較して0.5ポイント増加した。

(実人数773名、回答数1,863件) ※斜線は令和3年度の割合

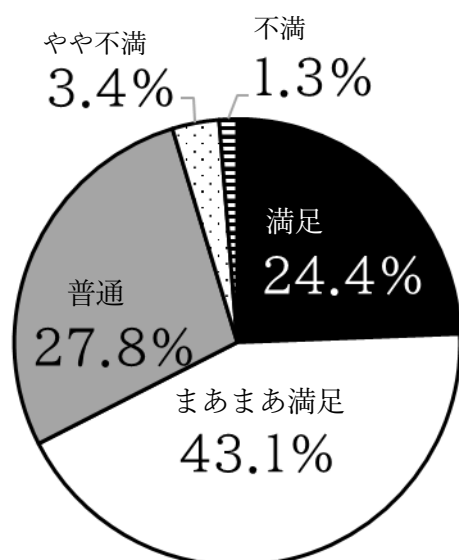
- 第1位 … 勉強や研究 (64.8%) (64.3%)
- 第2位 … 豊かな人間関係を結ぶこと (43.3%) (46.3%)
- 第3位 … 趣味・娯楽 (39.6%) (35.4%)

学生生活に満足しているかどうか

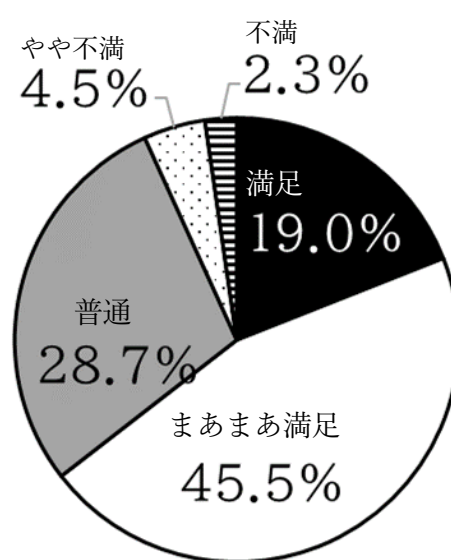
学生生活に満足しているかどうかについて、「満足」、「まあまあ満足」と回答した学生の割合の合計は67.5%となり、令和3年度と比較して3.0ポイント増加した。

また「やや不満」、「不満」と回答した学生は4.7%となり、令和3年度と比較して2.1ポイント減少した。

R4(回答数 773 件)



R3(回答数 874 件)



令和4年度における「満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生の満足している理由(複数回答)(実人数 522 名、回答数 889 件)

- | | | | |
|-----|----------------------------|---------|---------|
| 第1位 | … 対人関係が良好である | (69.0%) | (69.9%) |
| 第2位 | … クラブ・サークル・ボランティア活動に参加している | (39.5%) | (35.5%) |
| 第3位 | … 授業(講義・実験・実習・セミナー)が充実している | (33.9%) | (40.2%) |

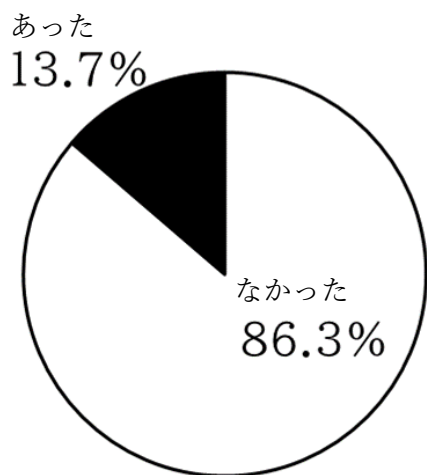
令和4年度における「不満足である」「やや不満足」と回答した学生の満足していない理由(複数回答)(実人数 36 名、回答数 66 件)

- | | | | |
|-----|---------------------------|---------|---------|
| 第1位 | … 教育環境、施設整備に不満がある | (50.0%) | (18.6%) |
| 第1位 | … 授業(講義・実験・実習・セミナー)に不満がある | (50.0%) | (35.6%) |
| 第3位 | … 対人関係に不満がある | (38.9%) | (44.1%) |

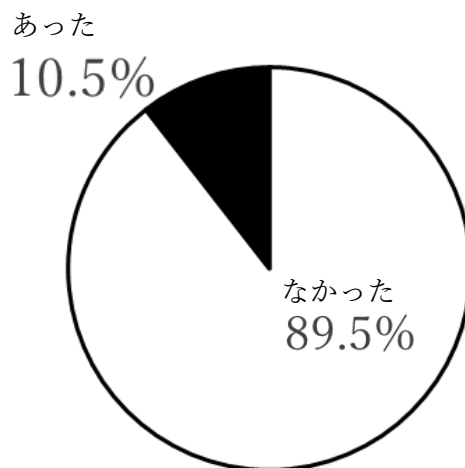
トラブルとの遭遇について

トラブルとの遭遇について、「あった」と回答した学生の割合は13.7%となり、令和3年度と比較して3.2ポイント増加した。
 どんなトラブルに遭遇したかについて最も多かった回答は、「住居(自宅以外)の支障(騒音、水漏れ等)」であり、全体の6.0%となった。

R4(回答数 773 件)



R3(回答数 874 件)



令和4年度におけるトラブルにあったと回答した学生のトラブルの内容(複数回答)(回答数 122 件)

| | 住居(自宅以外)の支障(騒音、水漏れ等) | 自動車・バイク・自転車の盗難、損壊被害 | シフトの強要や賃金未払いなどアルバイト先とのトラブル | 不審者による声かけ | 鞆・服・靴等の盗難被害 | 携帯電話・スマートフォン、インターネット通信に関するトラブル被害 | 財布・現金等の盗難被害 | 暴力、ハラスメント | 悪徳商法(キャッチセールスやマルチ商法など) | カルト宗教等の勧誘 | SNSやネットによる中傷などの被害 | その他 |
|-----|----------------------|---------------------|----------------------------|-----------|-------------|----------------------------------|-------------|-----------|------------------------|-----------|-------------------|------|
| 合計 | 6.0% | 1.9% | 1.6% | 1.2% | 1.0% | 0.9% | 0.9% | 0.9% | 0.5% | 0.4% | 0.3% | 0.3% |
| 1年生 | 3.1% | 2.3% | - | 0.4% | 0.8% | 1.6% | 1.2% | - | 0.4% | - | 0.4% | - |
| 2年生 | 5.1% | 0.6% | 0.6% | 2.3% | 0.6% | 1.1% | 1.1% | - | - | 0.6% | - | - |
| 3年生 | 9.0% | 1.9% | 3.9% | 1.9% | 1.3% | - | 1.3% | 1.9% | - | - | - | - |
| 4年生 | 8.1% | 2.7% | 2.7% | 0.5% | 1.6% | 0.5% | - | 2.2% | 1.6% | 1.1% | 0.5% | 1.1% |

充実してほしい設備(複数回答)

充実してほしい設備について、キャンパス毎にまとめたところ、どのキャンパスも「休憩・談話のための控え室・談話室」と回答した学生の割合が多く、永平寺キャンパスは 36.5%、あわらキャンパスは 29.4%、小浜キャンパスは 36.0%となった。

永平寺キャンパス(実人数 706 名、回答数 1,481 件)

| | | |
|-------|---|---------|
| 第 1 位 | … 休憩・談話のための控え室・談話室 | (36.5%) |
| | 理由(個室が少ない。ゆっくりできる場所がほしい 等) | |
| 第 2 位 | … 福利厚生施設(食堂・売店など) | (30.2%) |
| | 理由(学食が混んでいる。 売店で電子マネーが使えなくて不便。 少なくともいいから安い料理がほしい 等) | |
| 第 3 位 | … トイレ 理由(音姫が鳴らないトイレがある。 和式を減らしてほしい 等) | (25.4%) |
| 第 4 位 | … ない | (23.8%) |

あわらキャンパス(実人数 17 名、回答数 38 件)

| | | |
|-------|------------------------------|---------|
| 第 1 位 | … 休憩・談話のための控え室・談話室 | (29.4%) |
| | 理由(人が多くなり、居場所がなくなっているから 等) | |
| 第 1 位 | … ない | (29.4%) |
| 第 3 位 | … 講義室 理由(少ないから 等) | (23.5%) |
| 第 3 位 | … トイレ 理由(トイレは誰もが使用する場所なので 等) | (23.5%) |

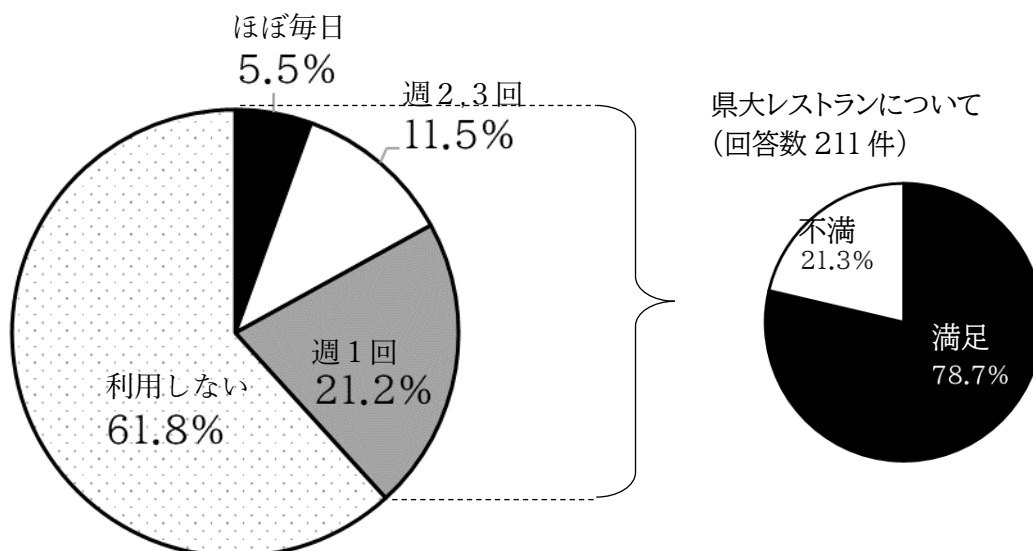
小浜キャンパス(実人数 50 名、回答数 105 件)

| | | |
|-------|---|---------|
| 第 1 位 | … 福利厚生施設(食堂・売店など) | (48.0%) |
| | 理由(かつみ C に食堂、小浜・かつみ C に売店がほしい 等) | |
| 第 2 位 | … 休憩・談話のための控え室・談話室 | (36.0%) |
| | 理由(休憩時間に過ごせるスペースが少ない。 友達と一緒に話す場所がない。 授業がない時間帯は教室に鍵がかけられる 等) | |
| 第 3 位 | … ない | (30.0%) |
| 第 4 位 | … 研究室 理由(研究機材が古い。 実験器具が足りず譲り合って使うことがある 等) | (20.0%) |

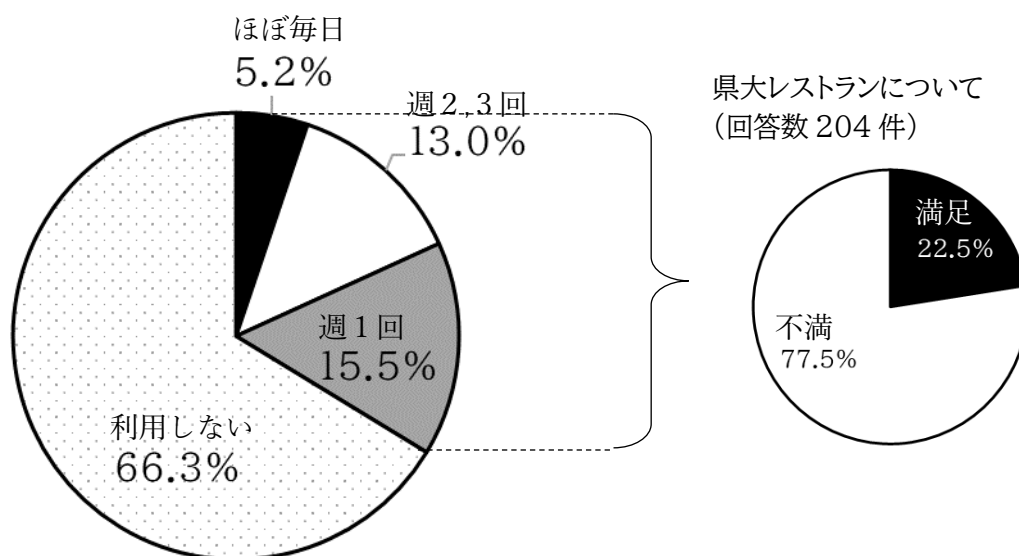
永平寺キャンパスの県大レストランについて

永平寺キャンパスの県大レストランについて、利用している学生の割合の合計は 38.2%となり、令和3年度より 4.5 ポイント増加した。
 また、利用している学生の満足度は 78.7%となり、令和3年度より 56.2 ポイント増加した。

R4(回答数 706 件)



R3(回答数 783 件)



令和4年度における永平寺キャンパスの県大レストランについて「満足」と回答した理由
 安いから。500円でたくさん食べられるから。自分の好きな量を食べることができるから。
 Twitter に献立が投稿されているから。店員さんが明るくて優しくてご飯が美味しい。
 キャッシュレスに対応していて便利だから。等

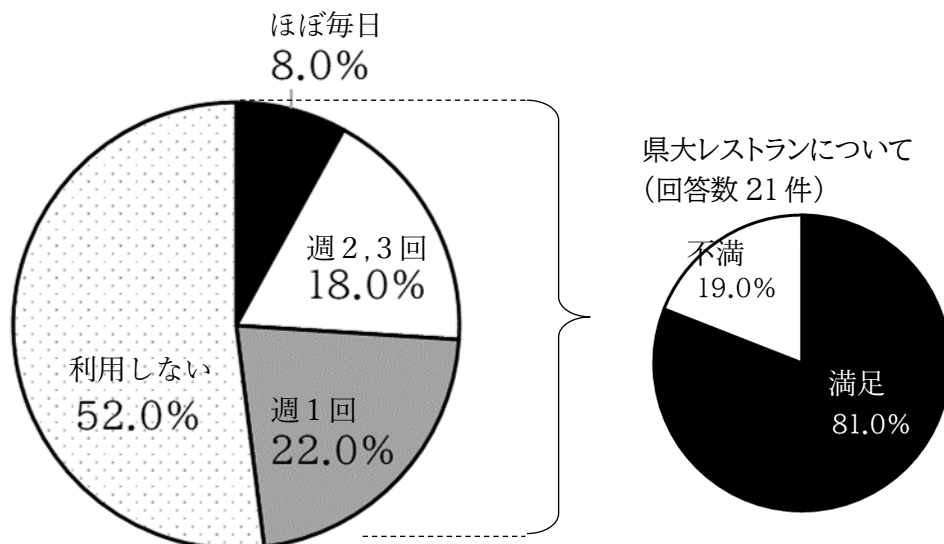
令和4年度における永平寺キャンパスの県大レストランについて「不満」と回答した理由
 麺類の注文出来る種類が少ない。麺類の大盛りがない。
 魚も食べたいのに、メニューに肉しかないから。ランチの定食を常設化してほしい。等

小浜キャンパスの県大レストランについて

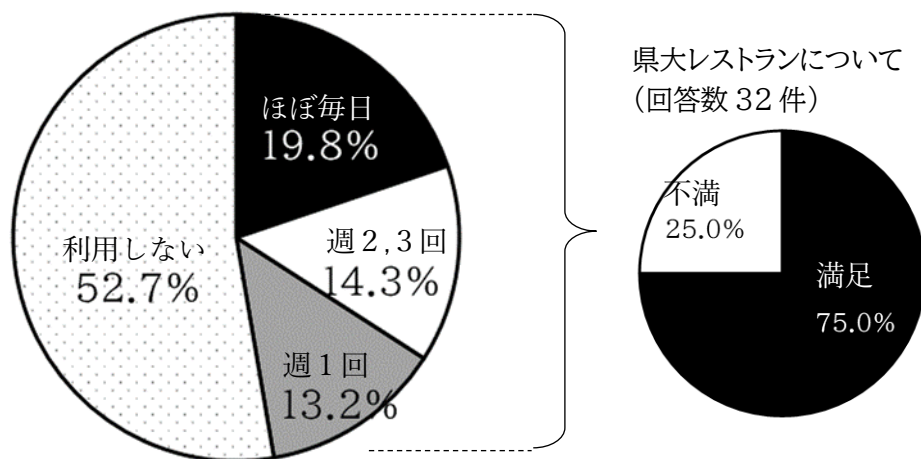
小浜キャンパスの県大レストランについて、利用している学生の割合の合計は 48.0%となり、令和3年度より 0.7 ポイント増加した。

また、利用している学生の満足度は 81.0%となり、令和3年度より 6.0 ポイント増加した。

R4(回答数 50 件)



R3(回答数 91 件)



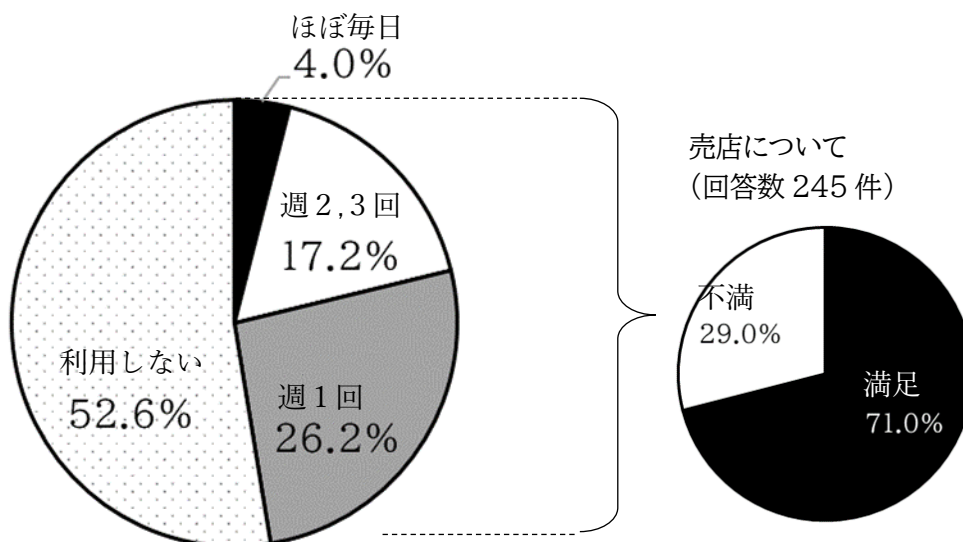
令和4年度における小浜キャンパスの県大レストランについて「満足」と回答した理由
メニューが充実しているから。栄養バランス良く、様々なメニューが揃っているから。
たまに新作が出ておもしろいから。14 時以降には安く食べ放題ができるから。等

令和4年度における小浜キャンパスの県大レストランについて「不満」と回答した理由
値段が高い。等

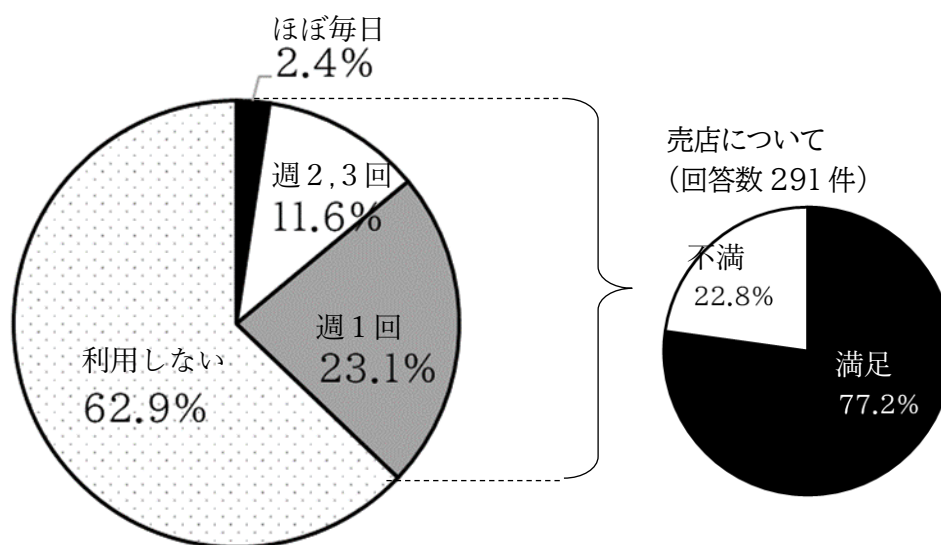
永平寺キャンパスの売店について

永平寺キャンパスの売店について、利用している学生の割合の合計は47.4%となり、令和3年度より10.3ポイント増加した。
また、利用している学生の満足度は71.0%となり、令和3年度より6.2ポイント減少した。

R4(回答数 706 件)



R3(回答数 783 件)



売店について「満足」と回答した理由

品揃えがいいし、コッペ亭が好きだから。売店の方が優しく、気さくに話しかけてくれるから。
おにぎりやパン、お菓子などが手ごろな価格で売られているため。

ノートや文具など、突然必要になったものがすぐには買えるため。等

売店について「不満」と回答した理由

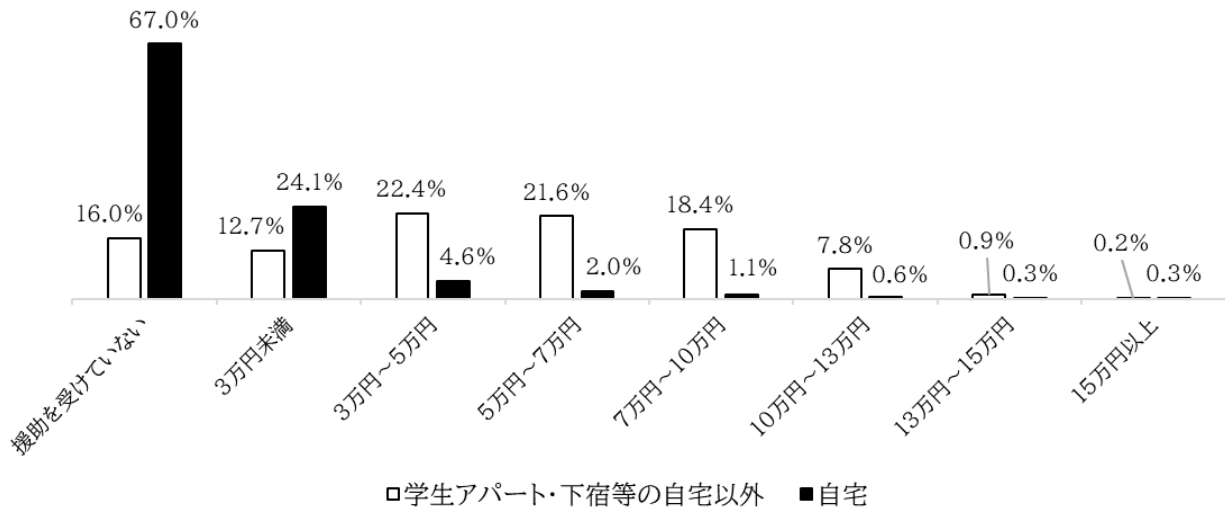
カップ麺の価格が高いように感じる。もう少し安ければ嬉しい。電子決済がないから。
2限が長引いて、購買に行くのが遅れると商品が残っていない時があるから。等

令和4年度における経済的事項について(学部生のみ集計)

1ヶ月あたりの家族からの援助(家賃は含み、授業料その他学校納付金は除く)

学生アパート・下宿等の自宅以外に住んでいる学生は、1ヶ月あたりの家族から3万円～5万円の援助をもらっている学生が最も多く22.4%である。

(回答数773件(うち学生アパート・下宿等の自宅外生 425名、自宅生 348名))

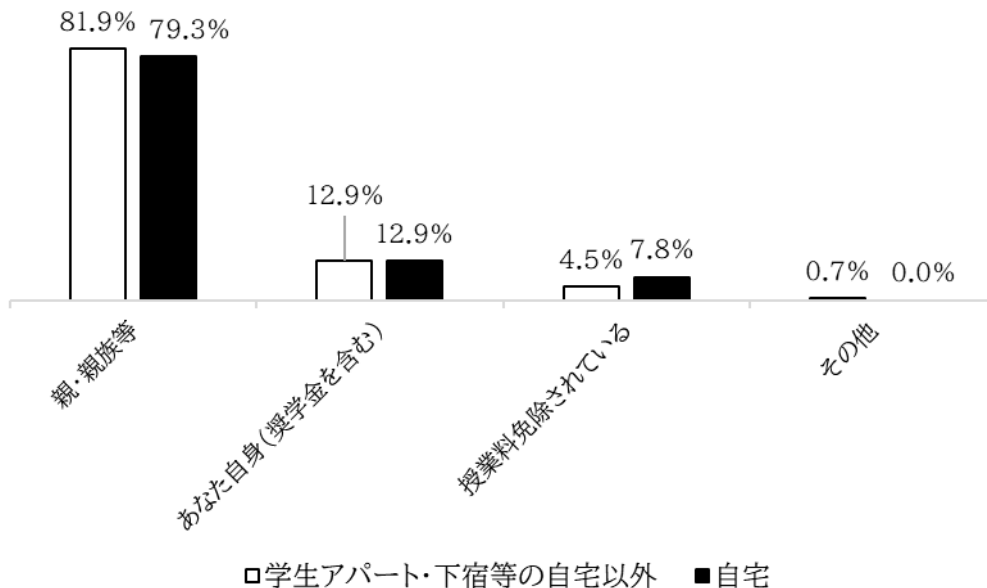


授業料負担者について

授業料の負担者は、自宅外生、自宅生ともに親・親族等が最も多く、約8割となった。授業料を学生自身で負担している学生は自宅外生、自宅生ともに約1割となった。

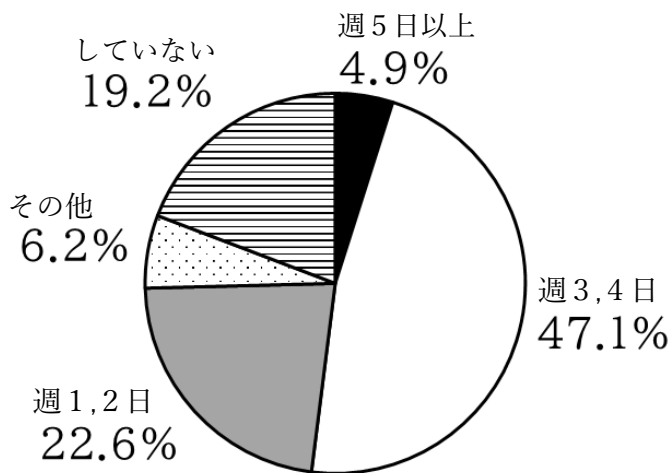
授業料が免除されている学生は、令和2年度より開始した国の修学支援制度により免除されている学生と推測する。

(回答数 773 件(うち学生アパート・下宿等の自宅外生 425名、自宅生 348名))



アルバイトの頻度について(回答数 773 件)

アルバイトをしている学生は全体で 8 割を超え、週に 3、4日アルバイトをしている学生が半数近くとなった。
 アルバイトの職種は、飲食店の接客業やレジなどの販売業務が多い。
 アルバイトの目的は、課外活動費・教養・娯楽・交際費のためが 7 割を超えている。



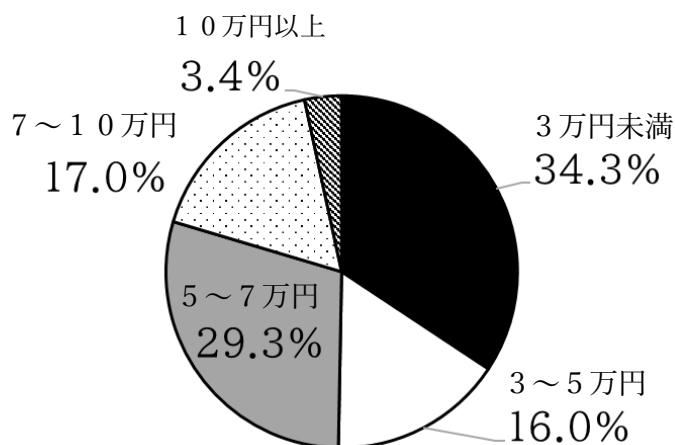
アルバイトの職種について(複数回答)(実人数 606 名、回答数 757 件)

- 第1位 飲食店の接客業 (50.0%)
- 第2位 レジや店頭販売などの販売業務 (49.8%)
- 第3位 家庭教師・塾講師等の教育関連業務 (9.1%)
- 第4位 配達、工事現場などの軽作業・軽労働等の労務 (6.4%)
- 第5位 事務・データ入力 (4.3%)

アルバイトをする目的について(複数回答)(実人数 606 名、回答数 1,012 件)

- 第1位 課外活動費・教養・娯楽・交際費のため (73.3%)
- 第2位 生活費・学費のため (56.3%)
- 第3位 交友関係を広げるため、社会勉強のため (24.4%)
- 第4位 耐久消費財(車・電気製品など)の購入のため (6.3%)
- 第5位 海外留学・就職活動などにむけた貯蓄のため (5.6%)

アルバイトの1ヶ月の平均収入について(回答数 612 件)

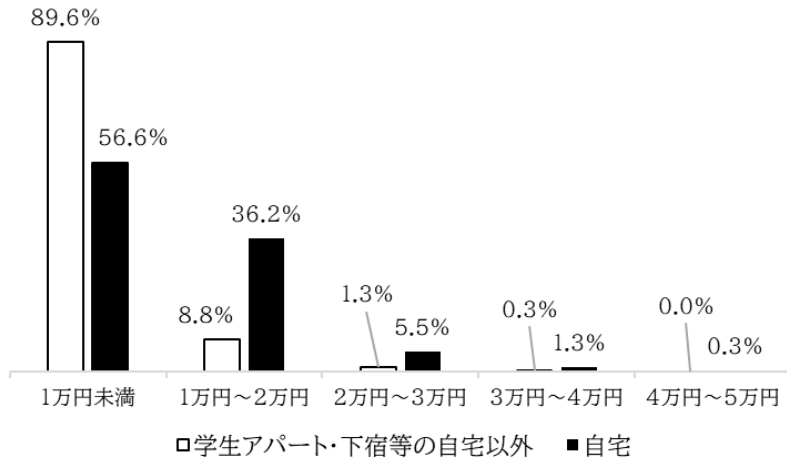


1ヶ月の平均支出額について —通学費、食費、家賃—

1ヶ月の平均支出額について通学費は自宅外生・自宅生ともに1万円未満が最も多かった。食費は、自宅外生は1万円～2万円、自宅生は1万円未満となった。家賃は、5万円～6万円が最も多かった。自宅外生の1ヶ月あたり平均支出額は、6～9万円の割合が最も高い。

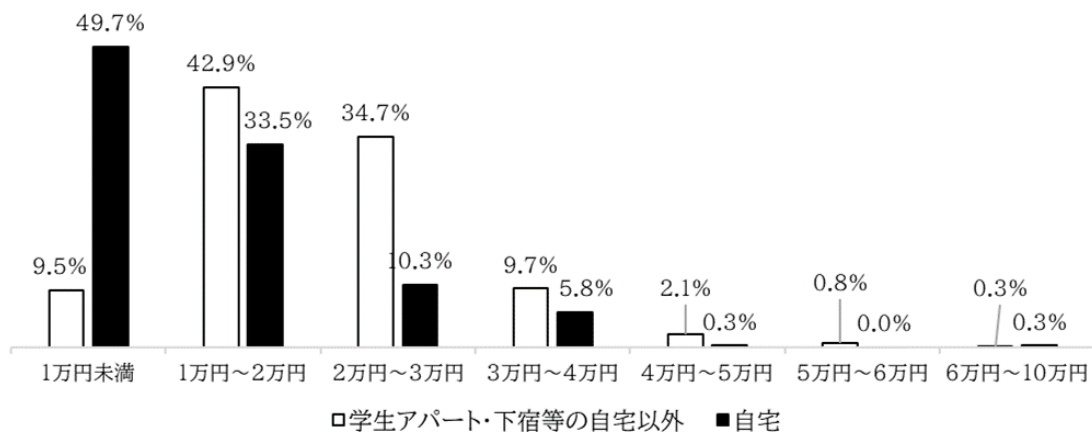
1ヶ月の平均支出額について —通学費—

(回答数 627 件(うち学生アパート・下宿等の自宅外生 318 名、自宅生 309 名))



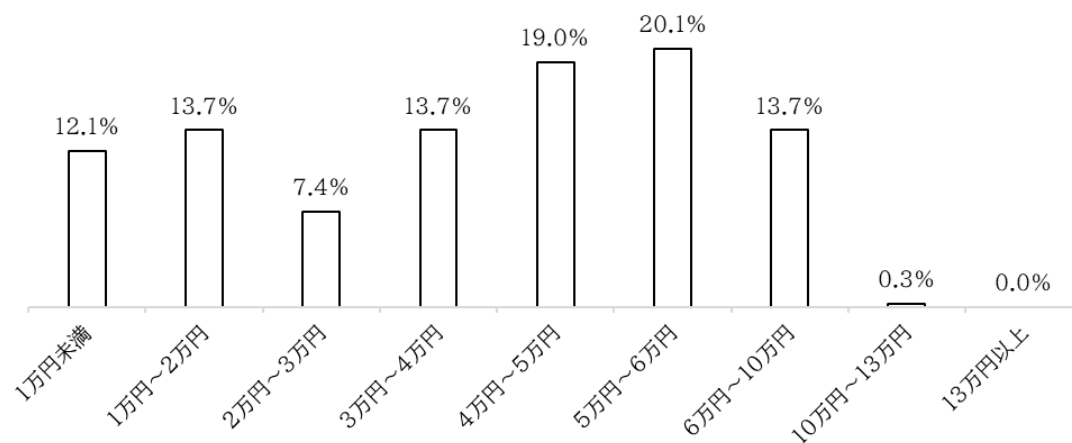
1ヶ月の平均支出額について —食費(外食費・食事付き下宿の食事代を含む)—

(回答数 690 件(うち学生アパート・下宿等の自宅外生 380 名、自宅生 310 名))



1ヶ月の平均支出額について —家賃(光熱水費・共益費・駐車場代を含む)—

(学生アパート・下宿等の自宅外生 379 名)

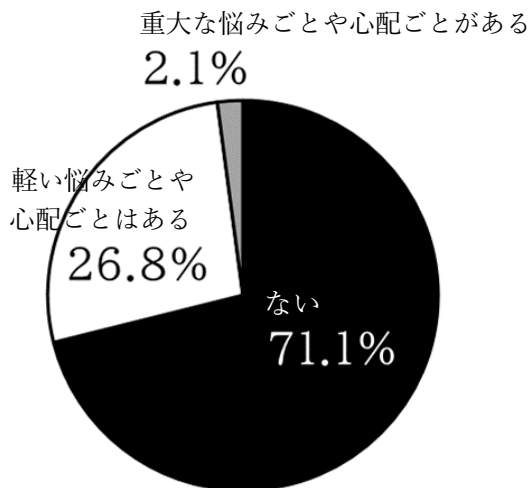


悩みごとや心配ごとについて(学部生のみ集計)

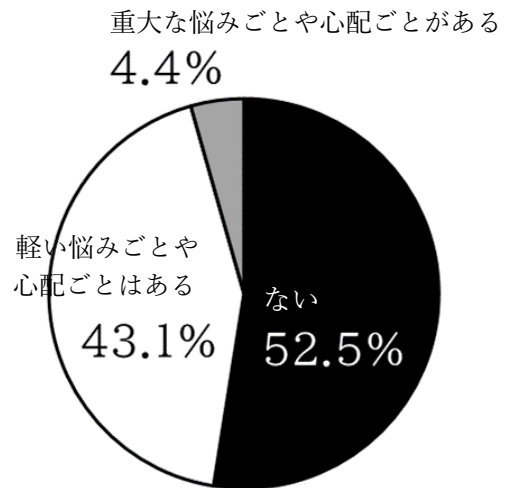
学生生活における悩みごとや心配ごとについて

悩みごとがない学生が71.1%となり、令和3年度と比較して18.6ポイント増加した。学生が、コロナ禍に慣れたことによるものと推測する。
 悩みごとや心配ごとがある学生の多くは、相談相手がいることがわかった。

R4(回答数 773 件)



R3(回答数 874 件)



※R元は、「ない」55.4%、「軽い悩みごと等」41.1%、「重大な悩みごと等」3.5%。

令和4年度における「軽い悩みごとや心配ごとはある」と回答した学生の主な内容と相談相手(複数回答)(実人数 207 名、回答数 167 件の主な意見。空欄回答 40 件)

- ・将来のこと (29.5%)
 主な内容 将来に対する漠然とした不安、就職活動
 主な相談相手 友人、教職員
- ・学業のこと (14.5%)
 主な内容 単位がとれるか不安、研究室と生活の両立が困難なこと
 主な相談相手 友人、家族
- ・大学での人間関係 (13.0%)
 主な内容 人間関係が希薄、友人がすくなくない
 主な相談相手 していない、友人
- ・経済的なこと (4.3%)
 主な内容 奨学金の返済、バイトだけで生活ができるかどうか
 主な相談相手 家族

令和4年度における「重大な悩みごとや心配ごとがある」と回答した学生の主な内容と相談相手(複数回答)(実人数 16 名、回答数 16 件の主な意見)

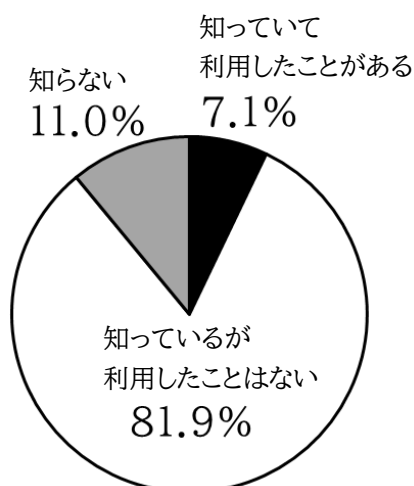
- ・卒業や就職の悩みごと心配ごと (6 件) 主な相談相手 家族、CSW
- ・経済的な悩みごと心配ごと (3 件) 主な相談相手 家族
- ・病気や体調に関する悩みごと心配ごと (3 件) 主な相談相手 記載なし
- ・対人関係に関する悩みごと心配ごと (3 件) 主な相談相手 友人

悩みごとや心配ごとの相談を受けるキャンパスソーシャルワーカーやカウンセラーを知っているかどうかについて

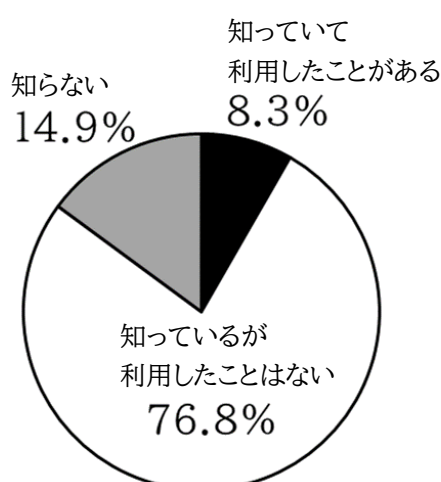
悩みごとや心配ごとの相談を受けるキャンパスソーシャルワーカー等の存在を知っているかについて知っていると回答した学生は、89.0%となり、令和3年度と比較して3.9ポイント増加した。令和4年度より新設された「保健・学生相談センター」の周知を強化したことによるものと推測する。

また、キャンパスソーシャルワーカー等を知らない学生のうち、悩みごとや心配ごとがある学生の割合は22.4%であり、本学の相談窓口の周知を継続して行っていく。

R4(回答数 773 件)



R3(回答数 874 件)



キャンパスソーシャルワーカー等を知らない学生のうち、悩みごとや心配ごとがある学生について

R4

| | | | | |
|--------------------|----|---|----|-------|
| CSW やカウンセラーを知らない学生 | 85 | 名 | | |
| うち悩みごとがある学生 | 19 | 名 | 割合 | 22.4% |
| うち重大な悩みごと | 1 | 名 | 割合 | 1.2% |
| うち軽い悩みごと | 18 | 名 | 割合 | 21.2% |

R3

| | | | | |
|--------------------|-----|---|----|-------|
| CSW やカウンセラーを知らない学生 | 130 | 名 | | |
| うち悩みごとがある学生 | 48 | 名 | 割合 | 36.9% |
| うち重大な悩みごと | 4 | 名 | 割合 | 3.1% |
| うち軽い悩みごと | 44 | 名 | 割合 | 33.8% |

生活、健康面で悩みごとや心配ごとがあった場合の相談相手について(複数回答)

(R4実人数 773 名、回答数 1,400 件、R3実人数 874 名、回答数 1,475 件)

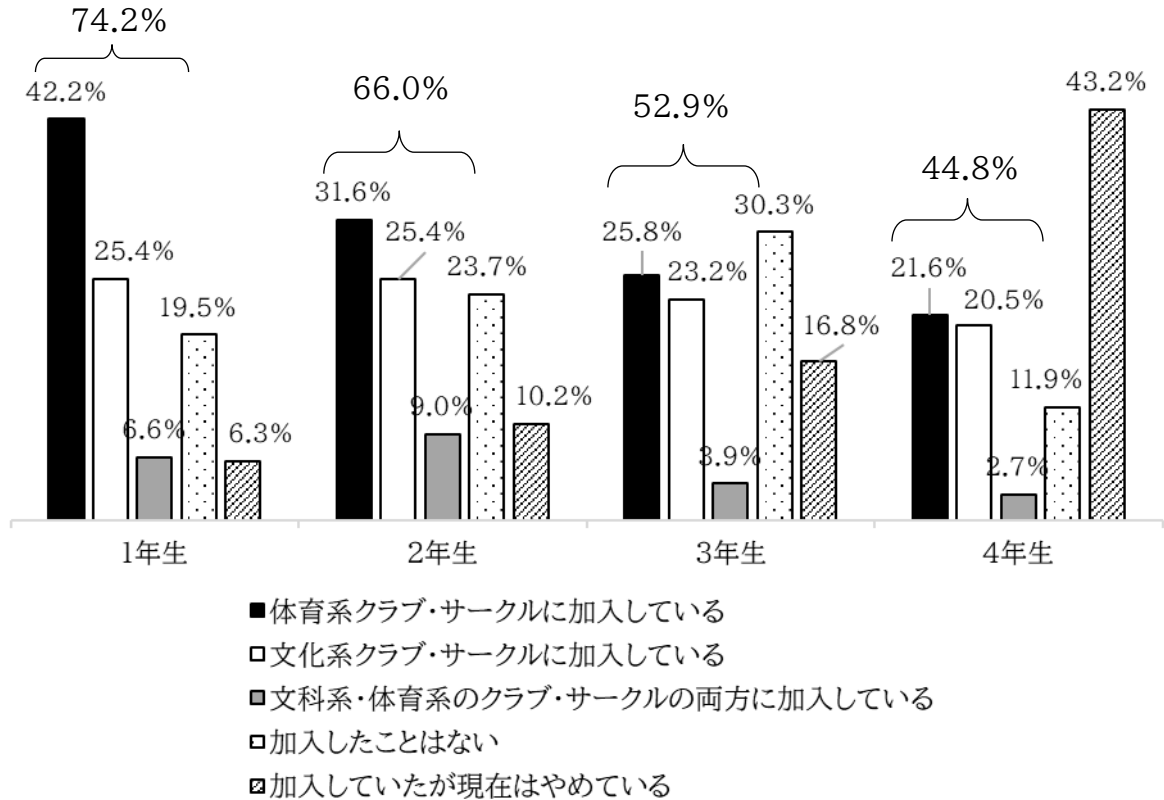
※斜線は令和3年度の割合

| | | | |
|-----|-------------------------|---------|---------|
| 第1位 | … 家族 | (77.4%) | (69.7%) |
| 第2位 | … 友人・先輩 | (76.5%) | (74.1%) |
| 第3位 | … 教員 | (11.8%) | (7.7%) |
| 第4位 | … 誰にも相談しない | (8.0%) | (10.9%) |
| 第5位 | … キャンパスソーシャルワーカー、カウンセラー | (5.8%) | (4.8%) |

令和4年度におけるクラブ・サークルへの加入について(学部生のみ集計)

(回答数 773 名)

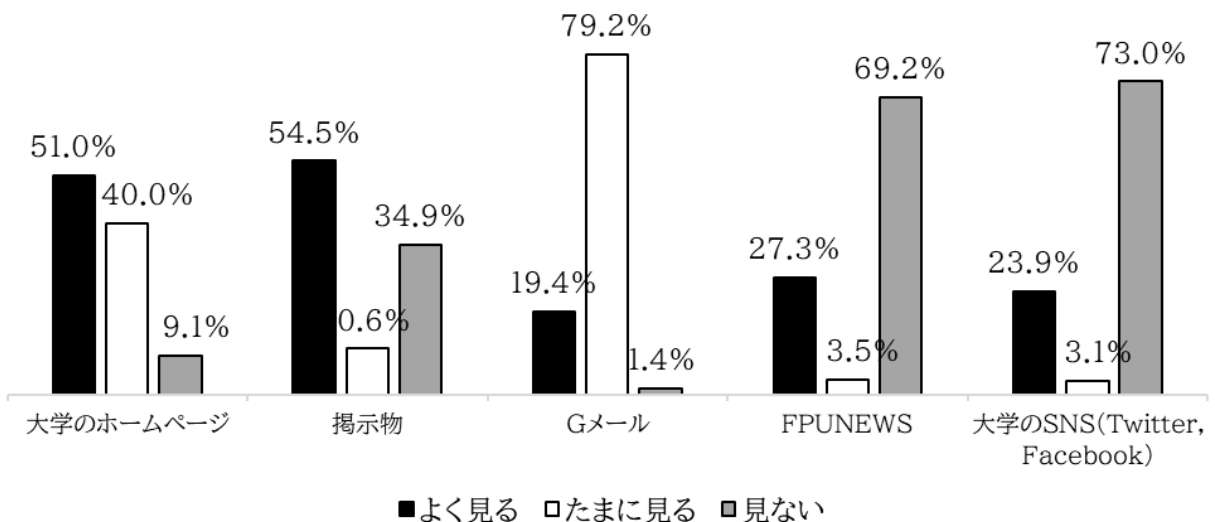
クラブ・サークルの加入について学年別に見ると、学部1年生の加入割合は7割を超えている。



令和4年度における学生が見る大学からののお知らせの頻度について(学部生のみ集計)

(回答数 773 名)

学生がよく見る大学からののお知らせは、掲示物や大学ホームページが最も多く回答した学生の約5割である。Gメールはたまに見る学生が最も多く約8割である。



大学全体に対する要望(卒業後、大学に望むことも含む)

| | |
|--|--|
| 履修関係 | 職業、社会のマナーなど、就職に必要な知識を身につける授業を増やしてほしい。 |
| | もっと履修やゼミについて詳しく知りたい。シラバスだけでは内容が分からないし、卒論についてもよくわからない。実際履修する時に分かるのでは考える時間が足りなくて困る。 |
| | 昨年定員オーバーで抽選になった科目は、翌年も定員オーバーする可能性があることを予想して大きい教室で授業を行うことや予め抽選を行うなど配慮して欲しい。 |
| | 海洋の学生を抽選で取れるようにして欲しい。取りたい授業を受けられない。 |
| | 少人数の一般教育科目の人数を増やして欲しい。 |
| | 資格で単位認定制度を設けてほしい(簿記や情報系の資格)。 |
| | 時間割や就活関連の予定の連絡をもっと早くしてほしい。バイトのシフトなどを組むのにすごく困る。 |
| | 履修の手引きが厚すぎる。データでも配布してもらえるとありがたい。Campusmate の履修登録のページを、授業開始当日ではなくて、数日早く開放してほしい。自分がどの時限になんの授業をとれるのかだけでなく、各授業のシラバスのリンクも貼ってあるので、それを確認しながら授業開始日までに時間割を考えられると便利です。Campusmate の履修登録のページに書いてあることを、自分で時間割を見て確認しシラバスを一つひとつ検索しながら出る授業を考えなければいけないのが、不便だなと感じています。 |
| | 卒業認定に外国語が 8 単位必要とされるのに抽選形式で外国語の履修が難しい。前期に第二言語の I の授業を取れないと後期から第二言語を学ぶことが難しい。 |
| | 海洋学部生は 2 年以降永平寺キャンパスの教員の授業やゼミは受けられない(受けることは難しい)ので、抽選科目等では海洋学部生を優先的に取って欲しい。 |
| 体育は必修なのでなるべく 1 年生のうちに取りれるように授業数を増やすなど抽選に受けやすくて欲しい。 | |
| 施設関係 | 第 2 駐車場に入る時、入口付近の植木が長くて出てくる車や人が見えにくい。 |
| | 第 1 駐車場の出口の渋滞の緩和 |
| | 県立大学と福井駅を直接行き来するバスが朝の時間だけでも欲しい。 |
| | トイレの洋式を多くして綺麗にして欲しい。 暗い上に匂いもするので、使用するのに少し抵抗を感じる時がある。 |
| | ATM を置いて欲しい。 |
| ネットワーク関係 | Wi-Fi を強くして欲しい |
| | コロナに罹った時に数回連絡をとった際、ちゃんと届いているのか不安に感じた。定型文で、自動返信でもいいから届いたことが分かると便利。 |
| キャリア関係 | 同じ大学の卒業生が卒業後にどのような人生を歩まれているのか、大学での学習や友人、先生との関係などを知る機会がほしい。進路を考える際の参考になる。 |
| 支援・相談関係 | 教員に対して要望がある時に、匿名で言えるようにしてほしい。 |
| その他 | 創造農学科がたまに野菜などを販売しているが、いつ販売しているか知りたい。 |
| | 小浜 C などが関わっている製品(鯖缶など)を永平寺 C などで購入できるようになったら良いと思う。 |